



山形県青年の家より隔月発行でお知らせしています

R5. 8月号

発行日 令和5年8月1日  
発行 山形県青年の家  
〒994-0032  
天童市小路一丁目7-8  
TEL 023(654)4545  
FAX 023(652)2007

# 山青の風

## 山形県青年の家をご利用・ご活用ください！

### 持続可能な社会づくり体験1 「SDGs×スポGOMI」

■6月24日(土)一般参加者として中学生・高校生32名が、運営スタッフとして青年の家コーディネートボランティアサークル「nico こえ」から高校生・大学生8名が参加して行われました。前半は美しい山形・最上川フォーラムの安部さんから、「海の豊かさを守るために私たちができること」というテーマでSDGsに関する講話を行ってもらい、後半のゴミ拾いに向けて環境への関心を高めました。その後、ボランティアサークル「nico こえ」からスポGOMIにおけるルール説明や注意事項の確認を行ってもらいました。また、小児がん支援を目的として行っているレモネードスタンドの説明と、ゴミ拾い後のレモネード試飲についても同メンバーから説明してもらいました。そして、本所所長の「ゴミ拾いは～スポーツデー！」の発声でスポGOMIがスタートしました。60分間の制限時間のなか、参加した9班それぞれがエリアマップを片手に青年の家周辺でゴミ拾いに汗を流しました。楽しんでゴミ拾いをしてもらえるよう、所々で「nico こえ」から環境美化や地域文化に関するクイズを出題してもらい、クイズ点も総合ポイントに加算しました。



■競技終了後は、集めたゴミを計量し、用意されたレモネードを飲んで一休み。今回、みんなで集めたゴミの総重量は6.3kg。大きくて重いゴミは少なかった半面、タバコの吸い殻や小さなゴミがたくさんありました。スポGOMIの結果は、

- 第1位 5班(東海大山形高等学校)
- 第2位 7班(山形北高等学校)
- 第3位 12班(天童市立第三中学校)



となりました。参加者の皆さん、美しい山形・最上川フォーラムさん、手伝ってくださった「nico こえ」の皆さん、大変お疲れ様でした！そして、ありがとうございました！！

### 若者自立支援体験活動1 「スポーツでわいわい」

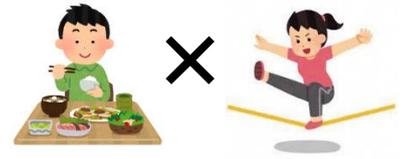
■6月7日(水)、若者自立支援体験活動1「スポーツでわいわい」が青年の家で開催されました。昨年度はフライングディスクを行いましたが、今年度はスラックラインに挑戦しました！はじめのうちは苦戦していましたが、1度乗ってしまうと魔法がかかったかのようにチャレンジしたくなる、それがスラックラインの魅力です。講師の先生に基礎基本から様々な技までご指導いただき、サポートなしで歩けるようになったり、方向転換、座ることができた参加者もいます。最後には外に張った高～いスラックラインに立ち上がって記念写真！参加者のみなさんの誇らしげな表情と笑顔がとてもステキでした。

■天童市のアウトースクール、山形市の発達支援研究センター、米沢市のから・ころセンターのみなさんが参加して下さいました。いつもとは異なる場所で異なる人との交流、スポーツを通しての心身のリフレッシュ、チャレンジしてみることで、成功体験…いろいろな要素が詰め込まれて行われた主催事業でした。今回は山形大学地域教育文化学部の二人の学生にもサポートとして参加していただきました。

■10月18日(水)には、若者自立支援体験活動2「アートでわいわい」を開催します！お楽しみに！！



# 家庭教育支援研修会1「食育×スポーツ」



■山形県青年の家では、子育てにかかわる知識を親子で共に学び、体験を通して育ちあうことを目的とした研修会を年2回行っています。7月2日(日)今年度の1回目として、児童・生徒と保護者を対象に、軽スポーツの親子共同活動を通して子どもの心身の健全な発達について考える家庭教育支援研修会1「食育×スポーツ」が青年の家で開催されました。10組25名の親子が参加し、食育講義と軽スポーツ体験を通して共に学び、そして親子間の絆を深めました。

■食育講義では、仙台大学准教授の平良拓也氏による「学童期に摂りたい食事の形と保護者の関わり」という題のもと、食生活における「バランス7(セブン)」や学校給食の大切さ、子どもたちの行動変容を促すポジティブな声かけ等、これから家庭の食生活においてすぐに実践していけるお話を聞くことができました。

■軽スポーツ体験の「親子で楽しむスラックライン」では、日本スラックライン連盟公認インストラクターの井上祐氏と小池智也氏の指導のもと、親子で汗を流しました。参加者はこのスラックライン体験を通して、集中力や忍耐力の育成につながることや、スポーツの基本となる体幹を鍛えることにつながることを学び取るとともに、親子・兄弟間・夫婦間での触れ合いやコミュニケーションの大切さを実感していたようでした。

■11月12日(日)に、家庭教育支援研修会2「コミュニケーション×アート」を開催します。次は芸術の秋に、アート活動で親子の絆を深めてみませんか？



## 6・7月の利用団体

### 【宿泊利用】

- ・山形県高等学校文化連盟書道専門部
- ・木崎野小バレーボールクラブ
- ・天童中部SSS

### 【日帰り利用】

- ・1st. Rev. BC (バスケットボール)
- ・天童一中男子バスケットボール部
- ・バスケットボールスクール ハーツ
- ・かしわ男子バスケットボールクラブ
- ・T-third BBC
- ・ピボット (バスケットボール)
- ・ブルーウィロー (バドミントン)
- ・WBC (バドミントン)
- ・アビリティ (バドミントン)
- ・神町バドミントン愛好会
- ・天Jソフトテニス
- ・東根バレーボール
- ・放課後等デイサービス事業所つぼみ
- ・ローターアクト
- ・生涯教育・学習振興課「東北大学社会教育主事講習」
- ・青年の家「スポーツでわいわい」
- ・青年の家「SDGs×スポGOMI」
- ・青年の家「食育×スポーツ」
- ・青年の家 コーディネーターボランティアサークル「nicoこえ」



## 出前講座

■小児がん支援のレモネードスタンドを中心としたボランティアについての講座やアイスブレیکنグ・バルーンアートの講師を行ってきました！ご利用の際は、青年の家までご連絡ください。

- ・6/19(月) 上山明新館高校(JRC委員会)
- ・6/20(火) MYボランティアスタートアップセミナー
- ・7/14(金) 藤島地域青少年ボランティアサークル「Ben'SJ」
- ・7/14(金) 天童高校(1学年)



## 今後の主催事業

9月 2日(土) 詳細はこちら

・ボランティア実践セミナー

申込締切: 8/23(水) 17:00まで

対象: ボランティアに関わる中・高・大学生及び指導者、ボランティアに興味のある方 (定員30名程度)



9月16日(土) 詳細はこちら

・青少年防災・減災未来フォーラム2023

申込締切: 8/31(木)

対象: 県内の高校・大学・短大・専門学校生、ボランティアサークル・団体のメンバーや指導者等 (定員50名程度)



青年の家 HP & Twitter & Instagram & YouTube



■主催事業やボランティア活動に関すること、さらには青年の家やその周辺の様子などを随時UPしています。ぜひご覧ください。そして、「フォロー&いいね」よろしくお願いします！

10月18日(水)

・若者自立支援体験活動2「アートでわいわい」

詳細は9月初旬にHPにて公開します